

① “インスタ映え”する題材とは、どんなものでしょうか。記事中の言葉を使って端的にまとめましょう。

魅力的かつ見る機会が少ない

② 記事を読む限り、湯布院の良さは女子大学生に十分伝わったようです。端的に示す言葉を記事から抜き出しましょう。

“帰ってきた感”があり、ホッとできる

③ 学校の中でインスタ映えする場所を紹介するとしたら、あなたはどこを選びますか？理由も交えて書いてみましょう。

県外の女子大生視点で由布院温泉PR

私たちがなら由布院温泉の旅館をPRします。県外の女子大学生が、ちまたで流行しているツールを駆使した情報発信方法などを旅館関係者に、指南する取り組みが由布市湯布院町であった。自分たちでPR動画を作ったほか、会員制交流サイト（SNS）で発信する際に重要なフォトジェニック（写真映え）など、心に響かせるヒントを教えた。

私たちがなら
こう発信!



「旅荘 牧場の家」近くで動画を撮影する参加者ら＝由布市湯布院町川上

旅館を訪れ動画作成

京都市を中心に多様な分野のクリエイターを生み出す活動に取り組む、大学生や社会人の団体「ミラキョー」が企画。由布院温泉の誘客促進に向け、女子大生の目線で提案をできないかと考えた。

関西や関東の女子大学生8人が15、16の両日、湯布院で、離れた客室や豊富な家族風呂など施設の魅力的な場所や印象に残るシーンを

院町川上の「旅荘 牧場の家」を訪れた。3チームに分かれ、スマートフォンとカメラを合わせて使うカメラで、離れた客室や豊富な家族風呂など施設の魅力的な場所や印象に残るシーンを

撮影。その素材を使い、思いの切り口で動画作品を作成した。完成後は旅館の関係者ら

に発表。若い女性が彩り豊かな料理やもてなしを受け、人気のSNS「インスタグラム」で発信していきたい」と話した。（指原祐輔）

流行のSNS駆使し“指南”



「ラム」に投稿している様子を再現した作品、「女子旅」にも適した旅館であることを伝える作品などを披露した。「癒やし」をテーマにしたものもあった。学生は旅館の改善策や情報発信方法も提案。客がSNSに投稿したくなるアイデアなどを紹介した。「旅館にある和風の庭や水車などは見る機会が少なく、インスタ映えする」との声も出た。

おかみの浦田祥子さん（48）＝顔写真＝は「今、一番発信力があるインスタの活用について若い世代から気付きをもらった」と喜んだ。

ミラキョー代表の間瀬清香さん（同志社大4年）は「帰ってきた感があり、ホッとできるのが湯布院の良さ。こうした取り組みを通じ、地方のいいところを発信していきたい」と話した。（指原祐輔）

（2017年9月27日付朝刊大分由布面）

ご長寿の大木？ 校内を流れる川？ 何かの記念のモニュメント？ 複数の対象を組み合わせた風景？ いろいろありそうです。